

2021年3月期第2四半期 決算説明会



Money Partners Group

株式会社マネーパートナーズグループ



本資料は、株式会社マネーパートナーズグループの事業及び業界動向についての株式会社マネーパートナーズグループによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまっています。既に知られたもしくははいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

株式会社マネーパートナーズグループは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2020年11月16日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社マネーパートナーズグループにより2020年11月16日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

- I .2021年3月期第2四半期の決算及び事業の概況
- II .2021年3月期第2四半期の重点施策の進捗状況
- III .今後の目指すべき方向性
- IV .当社の経営目標及び株主還元について

I .2021年3月期第2四半期の決算及び事業の概況





国内FX取引は引き続き堅調に推移

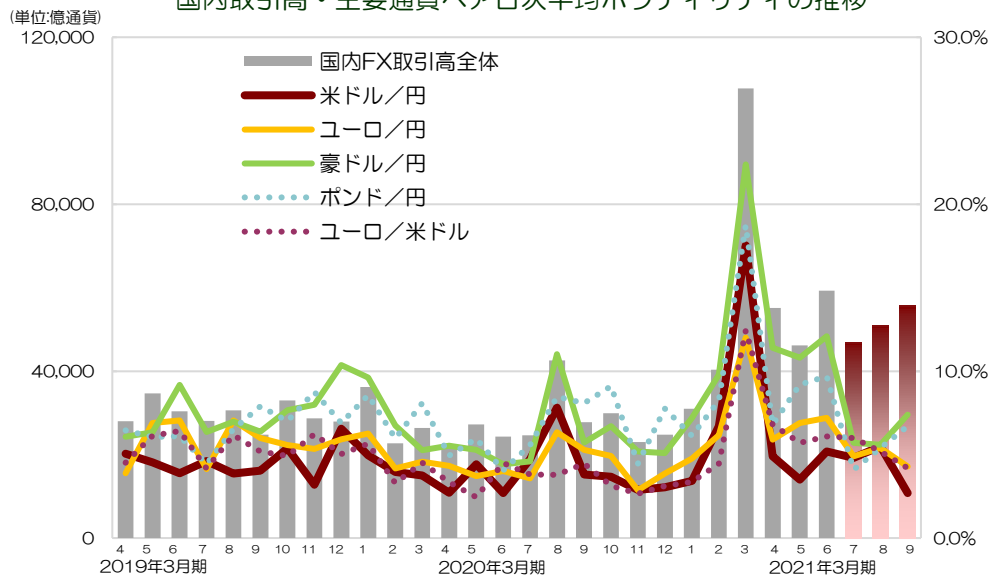
市場

- 業界全体の店頭FX取引高は堅調に推移。
- 主要通貨ボラティリティは、前四半期比で総じて低下するも、豪ドル/円やポンド/円は持ち直しの傾向がみられる推移となった。

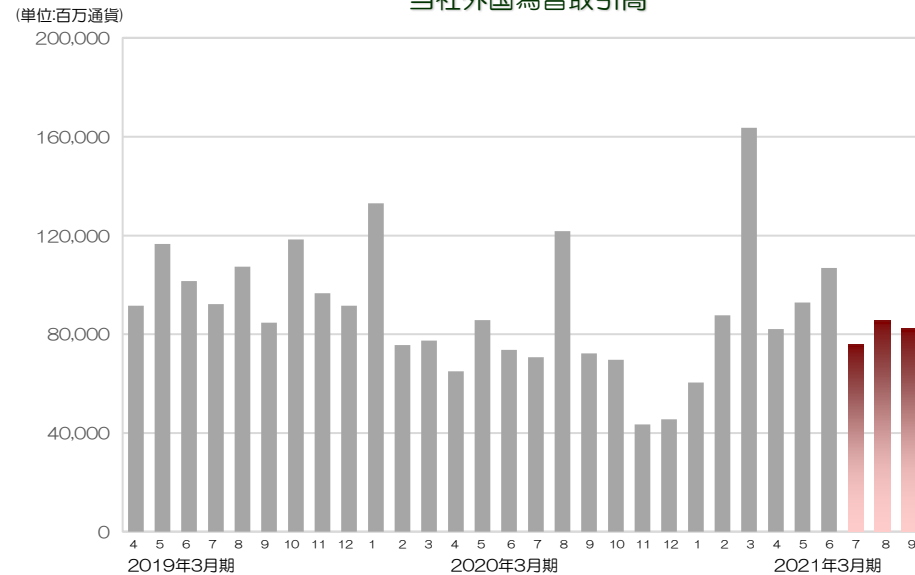
当社

- 当社FX取引高は5月以降から続く法人取引高の大幅な減少等により前四半期比で13.5%減少
- 業界のスプレッド競争には追随せず、顧客取引情報発信の強化や新通貨ペア追加等の顧客本位の施策展開に取り組み、個人顧客の取引高は微減にとどまる。

国内取引高・主要通貨ペア日次平均ボラティリティの推移



当社外国為替取引高



▶ コイネージ社の開業

- 2020年7月7日、暗号資産交換業の登録を完了し、7月27日にサービス開始
- 新たな収益の柱として事業に取り組んでいく



▶ 新たにドルストレート通貨ペアを追加

- 2020年9月21日より、新たに4通貨ペアを追加
(米ドル/カナダドル・南アフリカランド・トルコリラ・メキシコペソ)
- 更なる顧客の資産増加・取引拡大につながる施策を展開



▶ 親会社株主に帰属する当期純利益 ▲332百万円

収 益

- ・ トレーディング損益が5月以降の世界的な金利低下や海外金融法人の取引減少等により、前四半期より144百万円の減少。

費 用

- ・ 減価償却費の増加があったものの、マネパカード利用減少に伴う支払手数料の減少や、1Q株主総会開催の一時的な費用増加があった減少等により前四半期から30百万円の減少。

コインージ 開 業

- ・ 開業を迎えたことでシステム稼働に伴う減価償却費の増加や、人件費増加等の増加要因があるものの、準備期間から大幅なコスト増加はなく事業を展開中。

経営成績

- ・ 営業利益 ▲346百万円（前四半期 ▲235百万円）
- ・ 経常利益 ▲359百万円（前四半期 ▲235百万円）
- ・ 親会社株主に帰属する当期純利益 ▲332百万円（前四半期 ▲223百万円）



■ 前四半期比決算概況

	2021/3期 1Q (2020/4~2020/6)	2021/3期 2Q (2020/7~2020/9)	前四半期 対比増減
外国為替取引高	2,818 億通貨単位	2,436 億通貨単位	▲13.5%
営業収益	1,030 百万円	902 百万円	▲12.4%
純営業収益	976 百万円	835 百万円	▲14.5%
経常利益	▲235 百万円	▲359 百万円	—

■ 損益影響ファクター

前四半期比

FX取引高



FX収益性



販管費



- 当四半期の取引高は比較的高い水準での推移となったが、前四半期の6月には1,000億通貨を超える取引高があったことや、海外金融法人の取引が減少したことから13.5%減少。
- 前四半期の5月から続く世界的な金利低下により収益性は大きく低下。
- マネパカードの利用減少による変動費の減少や1Qに実施した株主総会の一時的費用増加分の減少等があったことから2.6%減少。

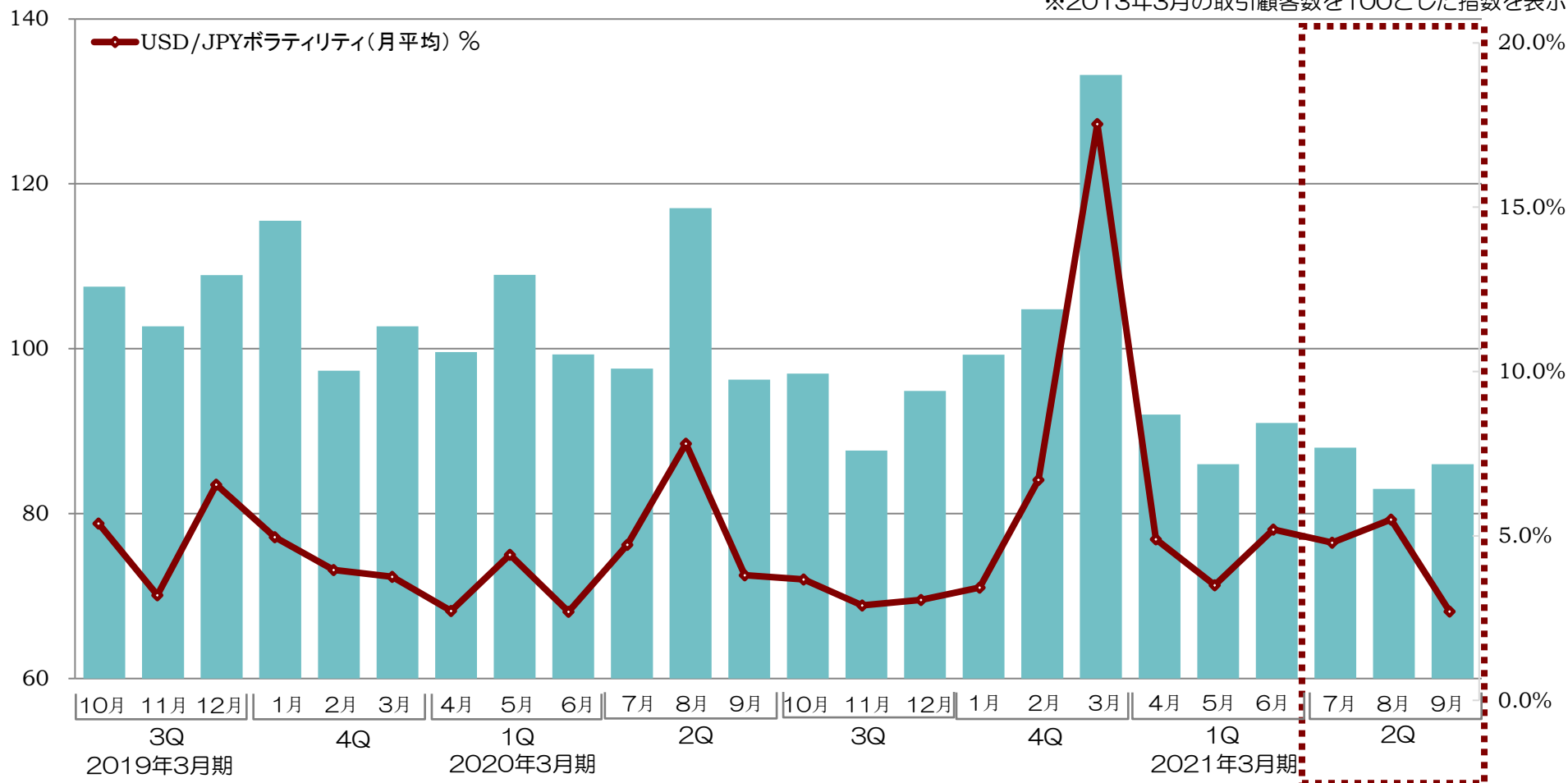


取引顧客数の推移

Money Partners Group

■ 当社FX取引顧客数（※）及び米ドル／円ボラティリティの推移

※2013年3月の取引顧客数を100とした指数を表示



- 米ドル／円の変動率は、6月以降持ち直しの傾向が続いていたが9月は一転して低下
- 取引顧客数は前四半期から1.4%の減少



四半期業績推移

Money Partners Group

■ 四半期毎のP/L主要数値推移

(単位：百万円)

	2019/3期		2020/3期				2021/3期		前四半期 対比増減
	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	
営業収益	1,460	1,519	1,305	1,396	1,136	2,034	1,030	902	▲12.4%
受入手数料	23	21	25	25	17	16	7	9	14.8%
トレーディング損益	1,327	1,389	1,161	1,287	1,091	1,860	995	851	▲14.5%
金融収益	23	21	24	16	15	8	2	1	▲48.5%
その他の売上高	86	86	94	67	11	148	23	41	71.8%
金融費用	46	48	50	47	48	46	43	41	▲3.6%
売上原価	72	73	76	54	3	128	10	25	147.9%
純営業収益	1,341	1,397	1,178	1,293	1,084	1,859	976	835	▲14.5%
販売費・一般管理費	1,123	1,115	1,103	1,164	1,232	1,294	1,212	1,181	▲2.6%
営業利益	217	281	75	129	▲147	564	▲235	▲346	—
経常利益	217	287	60	124	▲148	559	▲235	▲359	—
税金等調整前四半期純利益	217	306	60	124	▲228	559	▲235	▲359	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	141	219	38	57	▲190	344	▲223	▲332	—
営業収益経常利益率	14.9%	18.9%	4.6%	8.9%	▲13.1%	27.5%	▲22.9%	▲39.8%	—

損益については、販売費・一般管理費が減少したものの営業収益の減少が影響し、
営業利益は▲346百万円、経常利益は▲359百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は▲332百万円



四半期販管費推移

Money Partners Group

■ 販管費内訳及び主要費目の推移

(単位：百万円)

	2019/3期			2020/3期			2021/3期			前四半期 対比増減
	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)		
取引関係費	390	362	349	359	338	398	313	297	▲5.3%	
人件費	231	238	227	274	261	295	291	285	▲1.8%	
不動産関係費	164	172	166	165	182	178	168	163	▲3.2%	
事務費	217	212	228	225	252	202	224	229	1.9%	
減価償却費	87	87	86	93	148	151	153	173	12.9%	
租税公課	21	29	20	30	28	43	31	15	▲50.7%	
貸倒引当金繰入れ	▲0	0	—	▲0	▲0	1	▲1	▲0	—	
その他	10	11	23	14	21	23	30	17	▲43.4%	
販売費・一般管理費合計	1,123	1,115	1,103	1,164	1,232	1,294	1,212	1,181	▲2.6%	
(主要な費目)										
広告宣伝費(※1)	160	148	142	151	147	153	108	116	7.2%	
システム関連費用(※2)	320	317	317	315	346	296	320	326	1.8%	

※1 取引関係費の一部となります。

※2 取引関係費、不動産関係費、事務費の一部となります。

<主な増減要因(前四半期との比較)>

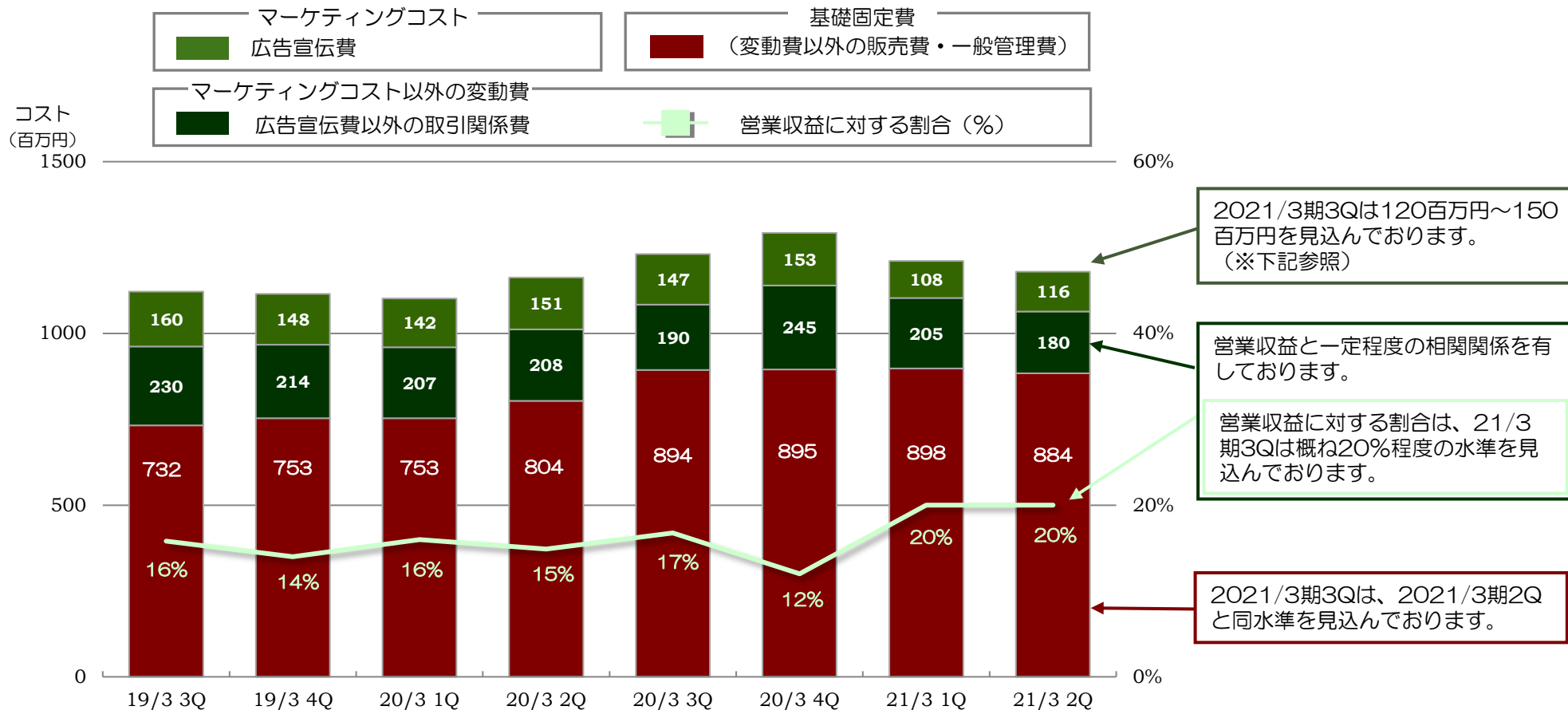
- ・ 減価償却費(増加)：コイナージ社の開業に伴うソフトウェア償却費等の増加
- ・ 取引関係費(減少)：海外旅行需要の蒸発によるマネパカードの利用減少に伴う支払手数料の減少



四半期固定費・変動費推移と今後の動向

Money Partners Group

■ 主要な固定費・変動費の推移



2021/3期3Qはコイネージ開業キャンペーンに伴う広告宣伝費の増加を見込んでおりますが、基礎固定費は概ね2021/3期2Qと同水準を見込んでおります。



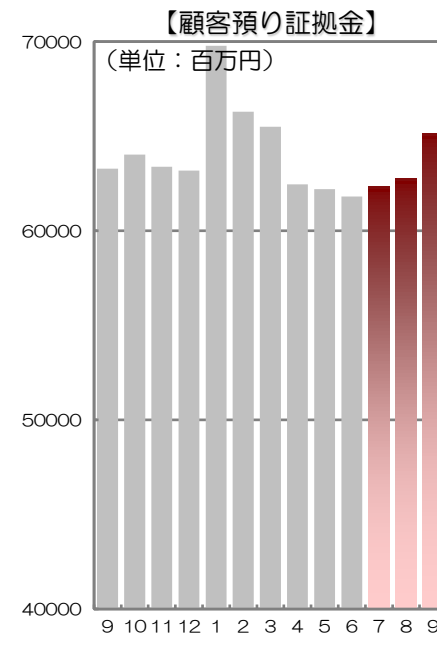
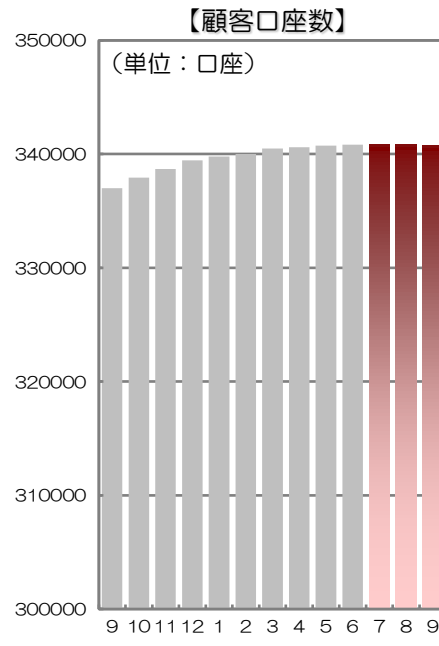
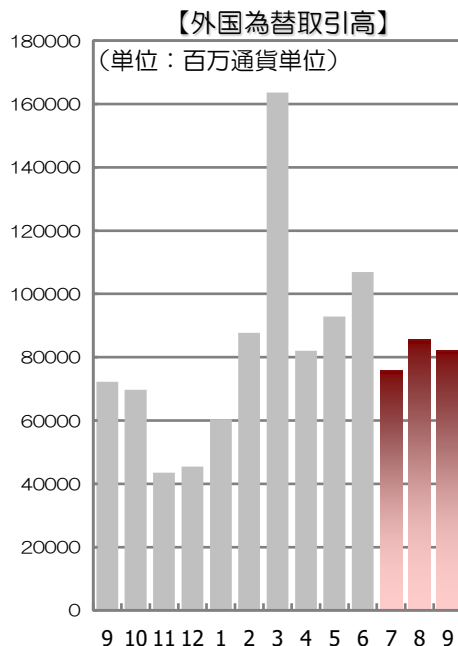
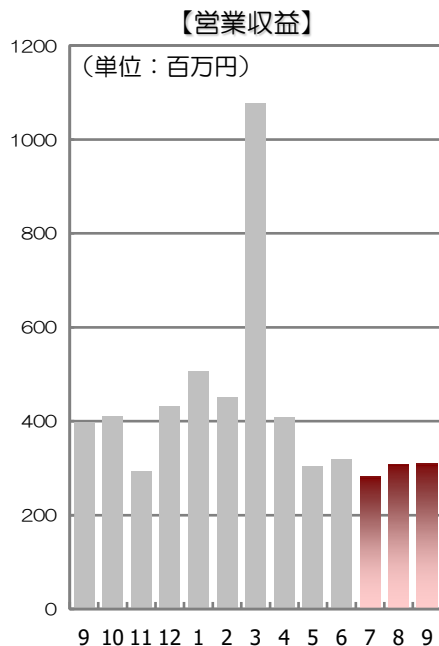
月次業績指標推移

Money Partners Group

■ 月次営業収益、外国為替取引高、顧客口座数、顧客預り証拠金の推移

	2020/3期												2021/3期		
	9月	10月	11月	12月	2020/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
営業収益 (百万円)	397	411	293	432	506	450	1,077	407	303	318	282	309	310		
外国為替取引高 (百万通貨単位)	72,241	69,676	43,497	45,475	60,432	87,717	163,604	82,072	92,851	106,893	75,910	85,460	82,287		
顧客口座数 (口座)	336,996	337,918	338,691	339,443	339,790	340,014	340,483	340,605	340,735	340,825	340,830	340,840	340,768		
顧客預り証拠金 (百万円)	63,293	64,021	63,383	63,183	69,788	66,290	65,510	62,460	62,004	61,807	62,331	62,751	65,155		
内、一般顧客 (BtoB以外)	58,929	59,250	58,536	58,072	64,763	61,596	62,895	60,227	59,654	59,267	60,022	60,364	63,044		

※営業収益、外国為替取引高及び顧客預り証拠金には2011年8月より開始したCFDに関する数値を含めております。

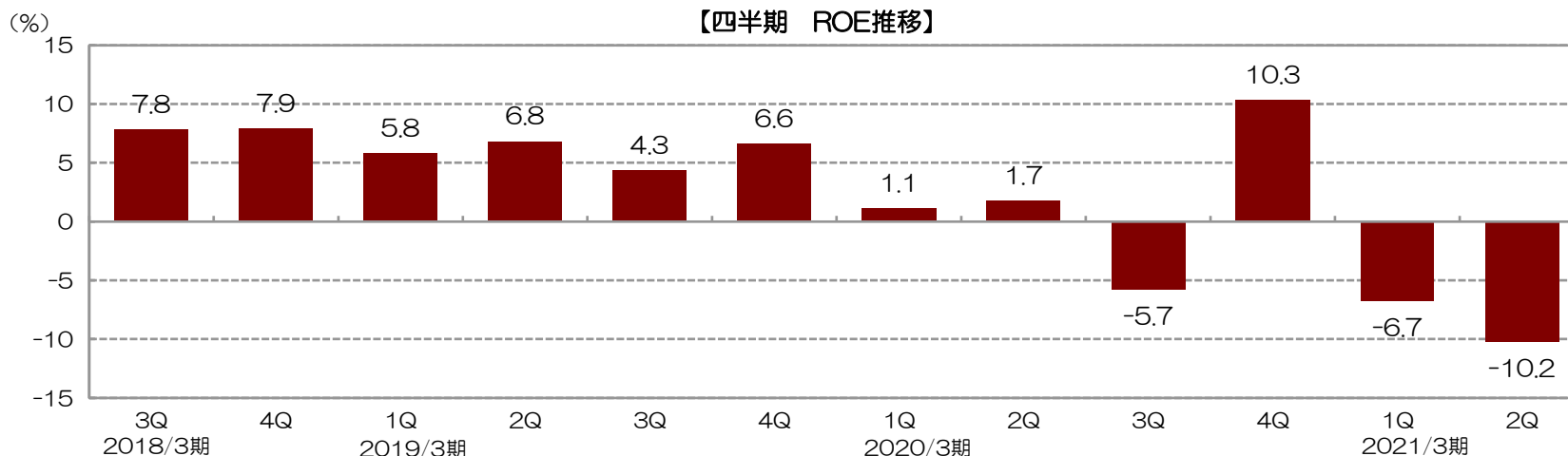




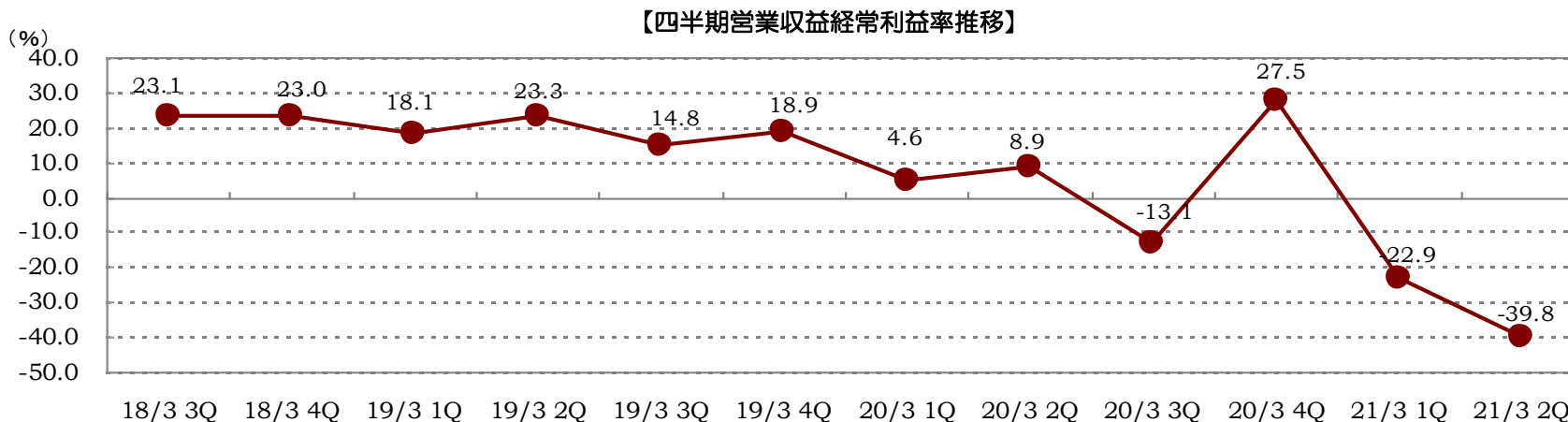
主要経営指標推移

Money Partners Group

■ ROE及び営業収益経常利益率推移



※：四半期ROEは、下記計算式により年換算して算出しております。
 $ROE(年換算) = (四半期純利益 \times 4) \div ((四半期期首自己資本 + 四半期期末自己資本) \div 2) \times 100$



Ⅱ.2021年3月期第2四半期の重点施策の進捗状況



重点施策

収益力強化

顧客拡大
取引機会創出

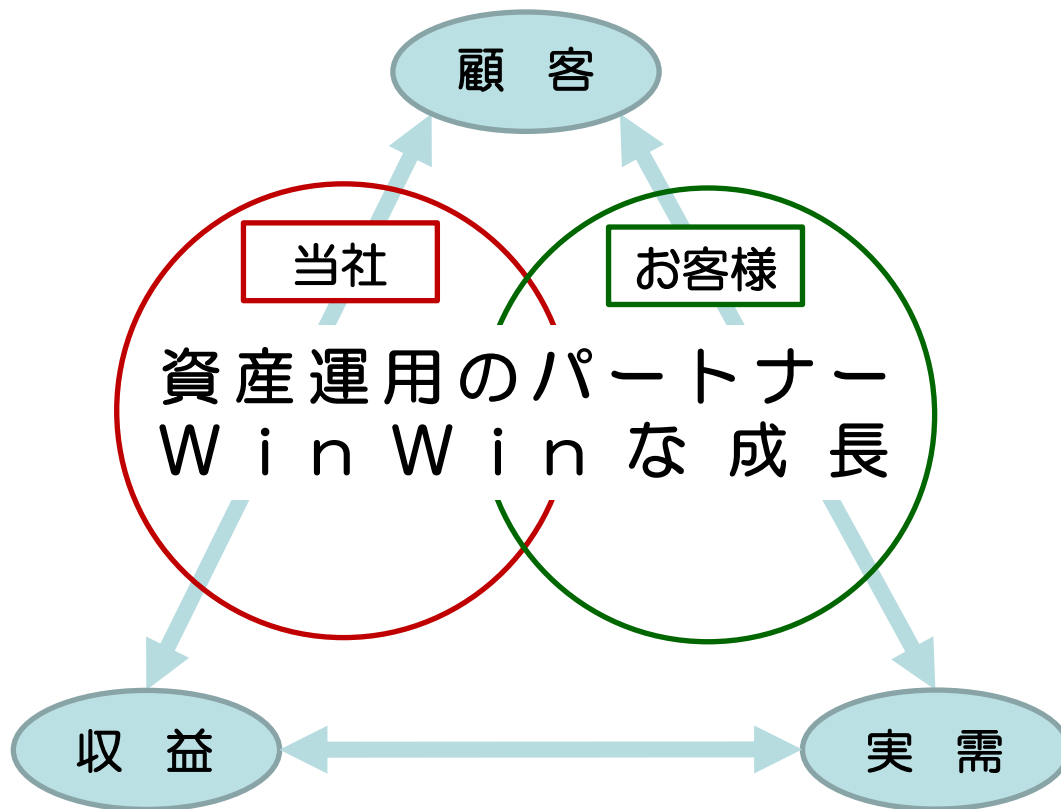
新ビジネス
事業

企業理念

- ・カスタマーファースト
- ・イノベーション
- ・バリューアップ
- ・コンプライアンス

社是

Don't Stop

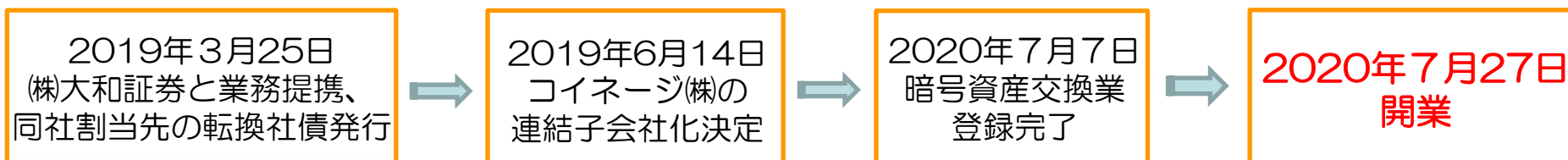




▶ コイネージ社（暗号資産）の開業

- 2020年7月 7日 暗号資産交換業者登録が完了（関東財務局長 第00021号）
7月20日 10億円の増資（総額約20億円の増資が完了）
7月27日 暗号資産交換業サービス提供開始

【沿革】



COINAGE

- 資本金29億49百万円（7月20日現在）
- 取扱い暗号資産 ビットコイン（BTC）

マネーパートナーズ社からの送客を中心に顧客を集客し、
1年内外での単月黒字化を目指す！



重点施策の進捗状況①

Money Partners Group



【普及活動】

COINAGE

ゴールドに似た特性から 新たな資産管理の対象として注目を集めるビットコイン

なぜ今こそ
ビットコインなのか?

ビットコインは...

- 24時間365日動いています! (当社メンテ時のお取引はできません)
- 0.001BTC単位で売買できます (1BTC100万円なら1,000円から)

コインエージの開業以降、

「なぜ今ビットコインなのか」をテーマに、お客様に普及活動を行いました。ビットコインがお客様の資産として選択肢のひとつとなるよう、今後も訴求してまいります。



【情報発信】

COINAGE

YouTube動画

YouTube「コインエージチャンネル」で、ビットコインの基本から活用法、最新のマーケット情報などを発信しています。ぜひ、チャンネル登録をお願いします!



アメリカのPayPal社 暗号資産売買サービス正式開始【コインエージ】
【コインエージ】
レポート～暗号資産（仮想通貨）ビットコイン】



高値圏での攻防続く【コインエージ】
レポート～暗号資産（仮想通貨）ビットコイン】



約30分で分かるビットコイン【暗号資産（仮想通貨）のコインエージ】
Bitcoin



米国PayPal 暗号資産による決済報道により高騰!【コインエージ】
レポート～暗号資産（仮想通貨）ビットコイン】

Twitterでの随時情報発信はもちろん、YouTubeコインエージチャンネルでは実際のビットコインチャートを用いて「本日のデイリーレポート」を動画配信するなど、情報発信の強化に取り組んでいる。

コインエージチャンネル

URL : <https://www.youtube.com/c/coinageCH/>

QRコード :



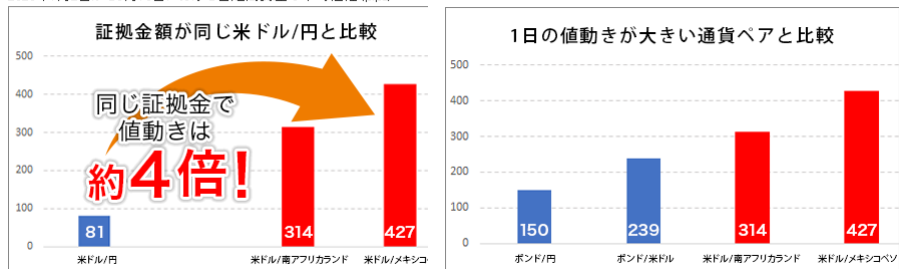
FX

待望の!
米ドル/カナダドル
 米ドル/カナダドル USD/CAD

**ダイナミックな値動きが魅力の
 新興国通貨ペア**

米ドル/南アフリカランド USD/ZAR
 米ドル/トルコリラ USD/TRY
 米ドル/メキシコペソ USD/MXN

2020年1月2日から9月10日における日足高安差の平均値幅(pips)



人気の4通貨ペアを追加!

取引量世界第5位を誇る米ドル/カナダドルをはじめ、新たに通貨ペアを追加しました。今後の取引拡大に向け、サポート・情報提供等の充実を図って参ります。



NEW 2020/10/29 マネーパートナーズ

欧米株大幅続落、リスク回避で豪ドル米ドルが急落、円高も重なり9月24日安値を割り込む
 ・本日の豪ドルのポイントをチェック -

マネパオリジナルの豪ドルデイリーレポート朝刊です。
 朝刊では直近の値動きの振り返りと、本日のポイントを記載しています。

NEW 2020/10/29 マネーパートナーズ

本日の豪ドル/米ドル (AUD/USD)テクニカルポイント

価格を下支えする下値支持線、上値を抑える上値抵抗線はお取引の判断をする上で重要な役割を持ちます! 豪ドル/米ドルの支持・抵抗線を分かりやすくまとめました。

NEW 2020/10/29 マネーパートナーズ

本日のポンド/米ドル (GBP/USD)テクニカルポイント

価格を下支えする下値支持線、上値を抑える上値抵抗線はお取引の判断をする上で重要な役割を持ちます! ポンド/米ドルの支持・抵抗線を分かりやすくまとめました。

オリジナルデイリーレポート連載開始!

顧客向け情報発信強化の一環としまして、ポンドと豪ドルの1日2回(朝刊・夕刊)マネパオリジナルデイリーレポートの連載を開始しました。



重点施策の進捗状況③

Money Partners Group

当社取組情報発信の強化

Money Partners Group 株式会社 マネーパートナーズグループ

ホーム | 会社概要 | プレスリリース | 株主・投資家の皆様へ | Q & A | お問い合わせ

HOME > プレスリリース

プレスリリース

最新1年分

ニュース一覧 | 決算・通時開示 | IR資料 | お知らせ・PR

- 2020年10月23日 **お知らせ** 【コインポス】テレド東京「ワールドビジネスサテライト」にてビットコインの解説が取り上げられました (PDF) [305KB]
- 2020年09月21日 **お知らせ** 【マネQ】「新たに4つの人気ドリストレポート通覧ページを追加!」のお知らせ (PDF) [603KB]
- 2020年09月17日 **IR情報** 格付債えき表に関するお知らせ (PDF) [142KB]
- 2020年09月15日 **お知らせ** JCBA×BCCC 無料ウェビナー開催のお知らせ (PDF) [276KB]
- 2020年09月09日 **お知らせ** 「仮想通貨DeFiの今後について」開催のお知らせ (PDF) [297KB]
- 2020年09月03日 **お知らせ** 個人投資家向け説明会動画更新のお知らせ (PDF) [250KB]
- 2020年08月28日 **お知らせ** 個人投資家向けオンライン会社説明会動画 ※大和インベスター・リレーションズ株式会社のウェブサイトへ移動します。
- 2020年08月27日 **お知らせ** 「奥山泰全、ビットコインを語る6時間!」YouTubeライブ 内容更新のお知らせ 「ミス・ビットコイン」こと藤本真衣さんゲスト出演決定!
- 2020年08月25日 **お知らせ** ラジオNikkei「この企画に注目! 相場の魂の神」出演のお知らせ (PDF) [738KB]
- 2020年08月25日 **お知らせ** 「奥山泰全、ビットコインを語る6時間!」コインポス開催記念YouTubeライブ開催のお知らせ (PDF) [941KB]
- 2020年08月19日 **お知らせ** 「CoinPost」にコインポスの記事が掲載されました (PDF) [350KB]
- 2020年07月27日 **IR情報** 当社子会社であるコインポス株式会社の証券資産交換サービス開始のお知らせ (PDF) [191KB]

リリース内容



Money Partners Group
2020年9月3日

各位
株式会社マネーパートナーズグループ

個人投資家向け説明会動画更新のお知らせ

株式会社マネーパートナーズグループ（本拠：東京都港区、代表取締役社長：奥山泰全、証券コード：8732）は、2020年8月28日に大和インベスター・リレーションズ株式会社主催の「個人投資家向けオンライン会社説明会（北海道向け）」に参加しました。多くの個人投資家の皆様におかれましては、貴重なお時間の中、当社説明会をご視聴いただき、誠にありがとうございました。

これに伴い、ホームページにてごさいませる個人投資家向け説明会の動画更新を行いましたのでお知らせ致します。

以上

Money Partners Group
2020年9月15日
株式会社マネーパートナーズグループ

JCBA×BCCC 無料ウェビナー開催のお知らせ

2020年9月14日、一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会（以下 JCBA）×一般社団法人ブロックチェーン協会（BCCC） 初開催による「Go To Next Blockchain」に、当社を代表して藤本真衣（社長兼）が参加いたします。

以下下記ウェブサイトよりご覧いただけます。

<https://cryptocurrency-association.org/news/main-info/20200819-001/>

以上

マネーパートナーズグループのホームページでは、当社グループの取り組みの周知により、ブランド力向上のため「お知らせ・PR」のリリース強化を図っております。

Ⅲ. 今後の目指すべき方向性





中長期的な経営戦略

～独自ポジションを確立し、より幅広い顧客基盤を～

実需

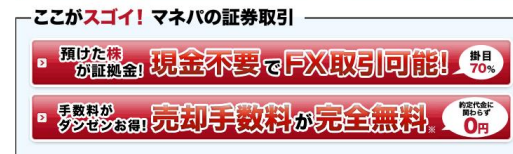
- 外貨両替
- マネパカード
- 暗号資産決済



交換
(Exchange)
を軸とする
総合的金融
サービス

長期資産運用

- 証券取引



トレーディング

- FX取引
- CFD取引
- 暗号資産取引



IV.当社の経営目標及び株主還元について





ROE及び営業収益経常利益率の向上

- 当社は、企業価値の最大化のため自己資本を効率的に活用することを重視しております。
- このために効率的な収益構造の実現を目指して参ります。
- 効率性を計る尺度として、自己資本利益率（ROE）及び営業収益経常利益率を重要な経営指標として位置づけております。

▶ 2021年3月期第2四半期（2021年7～9月）のROEは▲10.2%

※：四半期ROEは、下記計算式により年換算して算出しております。
ROE（年換算）＝（四半期純利益×4）÷（（四半期期首自己資本＋四半期期末自己資本）÷2）×100

▶ 2021年3月期第2四半期（2021年7～9月）の営業収益経常利益率は▲39.8%



株主還元について

配当方針

配当性向

親会社株主に帰属する当期純利益の

30%を目処

配当機会

中間及び期末 (年2回)

	2020年3月期				2021年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	38	57	▲190	344	▲223	▲332	—	—
上段：3ヶ月	38	95	▲94	249	▲223	▲556	—	—
下段：累計								
配当金の総額 (百万円)	65		97		16		—	
期末発行済 株式総数 (株)	33,801,900		33,801,900		33,801,900		—	
	(内、自己株式1,202,300)		(内、自己株式1,202,300)		(内、自己株式1,202,300)			
1株当たり 配当金	2.0円		3.0円		0.5円		未定	
中間・期末 年間	5.0円				未定			

2021年3月期第2四半期連結業績や経営環境等を勘案しつつ安定配当を重視した結果、1株当たり中間配当金を0.5円とすることといたしました。



取扱い商品に係るリスク及び手数料等について

パートナーズFX、パートナーズFXnanoおよびCFD-Metalsは、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とは差額（スプレッド）があります。

取引手数料は無料です。ただしパートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの受渡取引に限り、1通貨単位あたり0.10円の手数料をいただきます。

パートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの取引に必要な証拠金は、取引の額の4%以上の額で、証拠金の約25倍までの取引が可能です。法人コースの証拠金は、為替リスクを想定し通貨ペアごとに当社が定める額と、金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額のうちいずれか大きい額とします。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

CFD-Metalsの取引に必要な証拠金は、取引の額の5%以上の額で、証拠金の約20倍までの取引が可能です。

国内上場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の2.75%の手数料（消費税込み）、最低手数料は取引形態等により異なり最大で2,750円（消費税込み）をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況を含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ（金融商品取引業者・商品先物取引業者）

〈金融商品取引業の登録番号〉関東財務局長（金商）第2028号

〈加入協会〉日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会



取扱い商品に係るリスク及び手数料等について

当社の提供する暗号資産取引のリスク等重要事項について

- ・当社の取り扱う暗号資産は、本邦通貨または外国通貨ではありません。また特定の国家または特定の者によりその価値が保証されているものではありません。暗号資産は代価の弁済のために使用することができますが、代価の弁済を受ける者の同意がある場合に限りです。
- ・取り扱う暗号資産については、こちらをご参照ください。
- ・当社の提示価格には買付価格と売付価格の差（スプレッド）があります。スプレッドは暗号資産の価格の急変時や流動性の低下時には拡大することがあり、お客様の意図した取引が行えない可能性があります。
- ・暗号資産の価値は暗号資産取引の需給バランスとともに様々な外部環境の変化により日々刻々と変動しています。天災地変、戦争、政変、規制強化、他の類似の暗号資産の相場状況、また予期せぬ特殊な事象などにより暗号資産の価格が急激に変動し大きく下落する可能性があり、結果として暗号資産の価値が購入時の価格を大きく下回るおそれがあります。また、法定通貨との交換が完全に停止する措置がとられるなどの場合、暗号資産の価値がゼロとなる可能性もあります。そのため取引対象である暗号資産の価格の変動により損失が生ずるおそれがあります。
- ・本取引の取引システムまたは当社とお客様を結ぶ通信回線等が正常に作動しないことにより、処理の遅延や注文の発注、約定、確認および取消等が行えない可能性があります。
- ・お客様からお預りしている暗号資産が、サイバー攻撃等によるハッキング・盗難その他の理由により不正に流出または紛失する可能性があります。お客様への補償を行わなければならない事態が生じた場合、当社の財政が破綻し、お客様に十分な補償を行うことができない可能性があります。
- ・お客様からお預りした金銭および暗号資産は当社の金銭および暗号資産と分別して管理しています。（詳細は「取引説明書（契約締結前交付書面）」の『5. 利用者財産の安全管理方針』をご覧ください。）

①金銭の管理

楽天信託株式会社へ金銭信託を行い、自己の資産とは分別して管理しております。

②暗号資産の管理

- ・当社がお客様用として管理運用するマルチシグ対応のコールドウォレットにて、お客様からお預りした全ての暗号資産を自己の暗号資産と分別し、お客様ごとの保有数量が帳簿により直ちに判別できる状態で管理しております。
- ・当社および暗号資産の流動性供給者（カバー取引先）、または当社預入の金融機関の業務・財産の状況が悪化した場合、お客様資産の返還が困難あるいは遅延することで、お客様に損失が生ずるおそれがあります。
- ・その他暗号資産取引に関するリスクの詳細はこちらをご覧ください。
- ・手数料やその他費用等はこちらをご確認下さい。各種手数料については当社で適宜変更できるものとします。
- ・ハードフォークへの対応およびハードフォークにより新たに作られる暗号資産に関する対応については、「取引説明書（契約締結前交付書面）」の『6. ハードフォークおよび新コインへの対応』をご覧ください。
- ・お問い合わせ、苦情または相談先、指定暗号資産交換業務紛争解決機関についてはこちらをご覧ください。

商号等：コイナージ株式会社

暗号資産交換業者登録：関東財務局長 第00021号

加入協会：一般社団法人日本暗号資産取引業協会

2021年3月期第2四半期 決算説明会



Money Partners Group

株式会社マネーパートナーズグループ